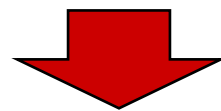


とやま人材活躍応援団の創設について

<創設の背景> = 「行政の施策」から「県民運動」へ

- 「人材確保・活躍の富山モデル」の構築は、行政のみでは実現困難。
- 県民、企業、団体、地域が一体となり、
 - ✓ 県の人材確保・活躍パッケージの現場への浸透
 - ✓ 各企業等における好事例(マイクロモデル)の創出・横展開



を図ることが不可欠。

県の人材戦略やパッケージの普及、マイクロモデルの創出等に協力いただける団体等を「**とやま人材活躍応援団**」として登録

⇒ **パッケージの実効性**を高めるとともに、
人材確保・活躍を県全体で共創する**ネットワーク**を形成

とやま人材活躍応援団の創設について

<応援団の役割> = 人材が集まり、育ち、活躍する富山を、共に創る

○ 人材戦略を、現場に「届ける」

- 県の人材戦略や人材確保・活躍パッケージの趣旨を共有し、特に「組織中心」から「人中心」への発想転換と施策の活用を促す。

○ 好事例を、富山の標準に「育てる」

- 各企業等における「ミクロモデル」の創出を支援し、その実践事例を収集・可視化し、県内に共有・横展開する。

<応援団のメンバー想定>

ぜひご協力ください!

経済団体、金融機関、各分野団体、教育機関、自治体、報道機関等

とやま人材活躍応援団の創設について



<スケジュール(予定)>

6月 応援団の募集案内開始

夏～秋頃 キックオフイベントの開催

随時 パッケージ普及、
マイクロモデル創出支援等

R9年 2～3月 ミクロモデル事例発表会開催

⇒ 収集したマイクロモデルを共有し、
優良事例を県内へ横展開



とやま人材活躍応援団の創設について 富山県

参考：富山発・全国から注目を集める先進事例（ミクロモデル）

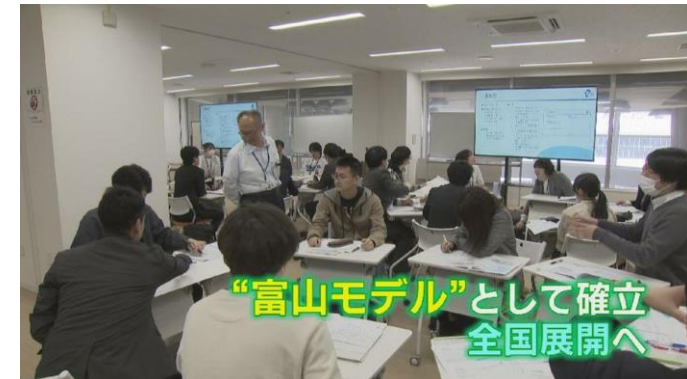
- 例1) 平野電業(富山市):ボルダリング施設を無料で使用できるように
人材確保 横展開要素:社員の趣味もしっかりと応援
- 例2) 富山大学附属病院 :手術を交代制に。若手育成、女性医師増加(1→9名)
働き方改革 横展開要素:属人的業務の標準化・分担化(“俺流”を許さない)
- 例3) 富山県立大:バイオ医薬品の製造や品質管理、品質保証を担う人材育成講座の開設
人材育成 横展開要素:「富山ならではの」人材育成の場づくり



出典:富山テレビ(2025年11月4日)
他に、NHK WORLD(2025年11月8日)や
LBS(日本経済新聞社とテレビ東京系列の
5つのローカル局でも2025年3月10日報道)



出典:富山テレビ(2025年11月27日)



出典:チューリップテレビ(2025年5月7日)

(担当)人材確保推進課